

# 町内会発！「日高フルーツほおずき」を通じた地域活性化 ～地域の絆と元気の再生～

## 沙流太ほおずき絆の会(日高町)



### 【会の概要】

- 会長：金子 俊
- 所在地：北海道沙流郡日高町富川東2丁目1-15
- 会員：12名
- 取組概要：町内会主導による食用ほおずきを通じた町おこし
- 連絡先TEL/FAX：(01456)2-2475(副会長 数矢 昭市)



### 【取組の成果】

- 農産物を通じた地域活性化の優良事例の先進地として、道外からも視察に来町
- 栽培管理等を地元の高校と連携して実施することは、会員の刺激となり会の活性化に寄与。また、高校生にとっては貴重な体験学習の実施場所
- 選定品種「太陽の子」は甘み(糖度約14度)と風味があり、生食用の他、加工適性に優れ多様な商品開発が可能
- 「日高フルーツほおずき」は、札幌及び首都圏のレストランへ販路を獲得した他、ふるさと納税の返礼品に採用
- 栽培面積の増加  
4a(R1)⇒7a(R2)

### ◇【取組の経緯と概要】

- ◆ 2012年に町内会の会合で、食用ほおずきの栽培・加工・販売を通じ、地域コミュニティの維持、活性化及び町おこしを図ることを決定し、沙流太ほおずき絆の会を設立
- ◆ 取組に賛同した町や地元の高校と連携することにより、町ぐるみの取組に発展
- ◆ 年間約90万円の売上げで会の活動を行う等、自立的な運営を実施
- ◆ 特産品に育てるため「日高フルーツほおずき」と命名し、知名度向上及び販路拡大を図る等、地域の元気再生に向けて奮闘中

### 【取り組む際に生じた課題と対応方法】

- 活動を広げるための仲間づくり  
⇒ 会員自らが町や地元の高校に働きかけ
- 栽培方法の確立及び販売に適した品種選定  
⇒ 栽培先進地視察及び3品種による試験栽培
- 食用ほおずきの知名度向上  
⇒ 地道な販売活動及び独自キャラクターを創出
- 需要を喚起する商品開発  
⇒ ドライほおずき等加工品を開発



### 【活用した支援施策】

- 食と地域の交流促進対策交付金事業(地域提案型活動)(H24)

### 【今後の展望】

- レストランで多様な調理に対応可能な生食用の販売を増加させ、高齢化が進む会の後継者確保に向けた財源等を捻出
- 「日高フルーツほおずき」の生産拡大のため、会員以外の農業者に対して作付け誘導を図る

